



寿都町 社協だより

↑↑↑↑↑

vol.24I (偶数月発行)

令和5年10月

IO

2023

高校生ボランティア活動 (児童クラブ)



地域福祉事業の理解を深めてもらうため、当福祉協議会が企画し、夏休み期間、高校生を対象にボランティアを募り、放課後児童クラブの体験学習を実施しました。

7月27日から8月17日までの13日間実施し、高校生9名が参加しました。

元気いっぱい子どもたちと遊ぶのは大変でしたが、だんだん仲良くなって、終わった後も町の中で声を掛け合うようになったのはとてもうれしいです。

教員になりたいという志望もあり今回参加しました。職員の方も小学生もどんどん遊びに誘ってくれて、参加しやすく楽しかったです。

生徒たちの感想
(一部抜粋)

夏休みに新しい体験ができ、自分の成長につながったと実感しています。次回もまた参加したいです。

コミュニケーション能力向上のチャンスと思い参加しました。実際、子どもの無邪気な声と笑顔にこちらも触発され、いい経験ができました。

接し方やけんかの仲裁など大変でしたが学びも多かったです。次回はもっと上手にできたらいいと思います。

冬休みも実施予定です。興味のある高校生はぜひご参加ください。

不中やすみ
また会えるワーン!



令和5年9月6日（水）第75回小樽・後志社会福祉大会が古平町で行われました。

この大会は、地域の様々な福祉課題に取り組むため、後志管内の社会福祉関係者が一堂に会し、毎年開催されている大会です。

式典では、多年に社会福祉の増進に寄与した方々が受賞され、また記念講演が行われました。

本町からは、社会福祉協議会役員功労者3名が受賞されました。



社会福祉協議会
役員功労者

金子 光司さん（社協理事）
木村 眞男さん（社協理事）
吉野 涼子さん（社協評議員）



受賞おめでとう
ございます

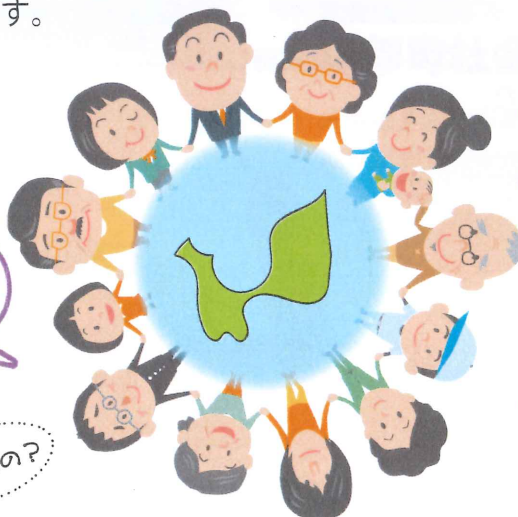
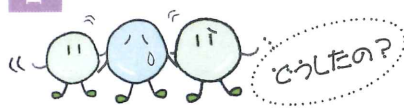
社協会費のご理解と納入のお願い

社協会費 個人会員で一口あたり 1,000 円
特別会員で一口あたり 3,000 円

日頃から町民皆様にご協力をいただいていることに深く感謝申し上げます。
納入していただいた会費は、給食サービス事業や赤ちゃん誕生祝い事業など、さまざまな社会福祉事業に役立てられています。

子どもから高齢者まで安心して暮らせるよう、ひとりでも多くの方々に社協会員になっていただき、社会福祉事業の推進を図ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

困ったときは
おたがいさま
だよ



あ か い は ね き ょ う ど う ほ き ん

赤い羽根共同募金



昨年の寄附金額

1,319,790円(1,306件)

今年も10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金」運動を行います。

毎年多くの募金ボランティアの方々に支えられ、住みよい豊かな福祉のまちづくりのため、全道各地で民間の福祉団体や福祉活動を支援しています。

寿都町共同募金委員会は、各町内会会長様に募金奉仕者として地域の皆様をお願いに伺いますので、共同募金の趣旨にどうかご理解とご賛同をお願いいたします。

こんにちは、赤羽根家 です。



みんなが暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんなでちよつとずつ助けあう。それが「赤い羽根共同募金」です。



こんかいも

ダンボールを 回収しています



お電話を頂ければ、直接ご自宅や職場へ回収に伺います。
PP ロープなどを使用し、ほどけないよう十字にするなどして結んでください。



ご注意ください！

古新聞や
ペットボトルのキャップ等の
回収は行っておりません。



段ボールだけ

の回収です ☺

売り払い代金は、社協の貴重な財源となっています。
ご協力よろしくお願いいたします。

ながく暑い夏を越え、やっと涼しい日がやってきましたね。いよいよ、スポーツの秋！そして、冬が来る前に片付けの秋！☺

お知らせいただければ回収に伺います。どうぞお気軽にご連絡ください。お待ちしております☺



2023 10 vol.241
寿都町
社協だより

7月9日(日)に開催された第48回全国学童保育指導員学校(北海道会場)の研修会は、今年もオンラインで実施されました。

「障がいのある子どもたちへの支援」についての講義に参加し、障がいのある子どもの理解を深め、学童保育の生活づくりと、子ども同士や指導員との関わりで大切にしたいことを4時間にわたり学びました。

放課後児童クラブ支援員は、資質向上のため、毎年このような研修会に参加するほかに、日々より良い学童保育を目指しています。

寿都町児童クラブ 今年も研修会に 参加しました

研修後の感想

・学童は「安心して過ごせる生活の場」であり、支援員は「信頼できる存在であることが大前提である」という言葉は重く、子ども一人ひとりを理解することに努めます。

・現場経験のある講師の話はわかりやすく、子どもひとり一人の人格を尊重し、支援員同士の連携の重要性を学びました。

・発達障がいの子への関わり方は、全ての子どもとの接し方の基本になると感じました。今後とも研鑽を積み、さらに具体的な事例の共有できる場があることを望みます。



寿都町で見られる野鳥③



ダイサギ(大鷺)
学名 Ardea alba
英名 Great Egret
通称名 シラサギ(白鷺)
分類 ペリカン目サギ科アオサギ属

2023 10 vol.241
寿都町
社協だより



今月の一枚

「きゃー、やめて〜」「もっとかけて〜」

今年の夏はあつかった

毎日 あつくて暑すぎた

だから、みずあそび最高!

かけても、かけられても

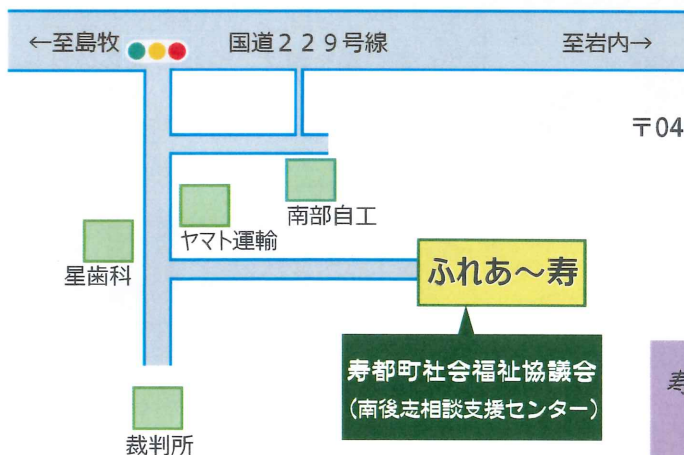
うらみっこなし

またやりたいな〜



寿都町
放課後児童クラブより

【寿都町放課後児童クラブ】は、寿都町からの委託により寿都町社会福祉協議会が管理運営しています。



社会福祉法人

寿都町社会福祉協議会

〒048-0401 北海道寿都郡寿都町字新栄町166番地8
地域密着型センター「ふれあ〜寿」内

TEL (0136) 75-7666

FAX (0136) 75-7878

Eメール syakyou01@spice.ocn.ne.jp

寿都町社会福祉協議会のホームページはこちら
<http://suttu-syakyou.net/>



「ご意見等ありましたら、お気軽にご連絡ください」